



2021年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年7月30日

上場会社名 株式会社三ツ知 上場取引所 東・名
 コード番号 3439 URL <http://www.mitsuchi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 和志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長 (氏名) 村越 康幸 (TEL) 0568-35-6350
 定時株主総会開催予定日 2021年9月29日 配当支払開始予定日 2021年9月30日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月29日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績(2020年7月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	13,783	10.5	431	—	618	471.5	415	—
2020年6月期	12,468	△14.4	16	△97.2	108	△83.8	△184	—

(注) 1. 包括利益 2021年6月期 628百万円(—%) 2020年6月期 △329百万円(—%)

2. 2021年6月期の営業利益の対前期増減率は1000%を超えるため、「—」と記載しております。

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	164.31	—	5.0	3.9	3.1
2020年6月期	△72.94	—	△2.2	0.7	0.1

(参考) 持分法投資損益 2021年6月期 ー百万円 2020年6月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	17,009	8,630	50.7	3,409.56
2020年6月期	14,517	8,017	55.2	3,167.19

(参考) 自己資本 2021年6月期 8,630百万円 2020年6月期 8,017百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	1,455	△991	△61	4,006
2020年6月期	450	△1,365	527	3,519

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	13.00	—	0.00	13.00	32	—	0.4
2021年6月期	—	6.00	—	49.00	55.00	139	33.5	1.7
2022年6月期(予想)	—	38.00	—	26.00	64.00		—	

3. 2022年6月期の連結業績予想(2021年7月1日~2022年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,904	—	430	—	431	—	328	—	129.79
通期	13,409	—	706	—	714	—	544	—	215.08

(注) 2022年6月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用するため、上記の業績予想は当該会計基準等を適用した金額となっており、対前期増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 有
新規 1社（社名）株式会社創世エンジニアリング、除外 1社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年6月期	2,652,020株	2020年6月期	2,652,020株
2021年6月期	120,764株	2020年6月期	120,616株
2021年6月期	2,531,360株	2020年6月期	2,531,456株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
(参考資料)	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における世界経済は、新型コロナウイルスの感染拡大による景気低迷から年央以降は回復に転じましたが、新興国では感染者が増加し続けるなど、経済活動の制限緩和や経済対策による需要回復には地域差があり、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループの主要得意先であります自動車部品業界におきましては、中国をはじめとして新車需要は回復傾向にありますが、直近では半導体供給不足等の影響により得意先での生産調整が相次いでいるなど先行きが見通しにくい状況が続いております。

このような経営環境の中、当社グループでは経営理念であります「絶えざる技術革新」と「ニーズを先取りした製品」の「スピードある提供」を通じ、お客様の「揺るぎない信頼のもとグローバル企業」を実現するために、中期経営計画の最終年度として、対処すべき課題の解消に取り組んでまいりました。

この結果、当連結会計年度における当社グループの売上高につきましては、第1四半期会計期間における新型コロナウイルス感染症の影響に伴う受注の減少がありましたが、その後受注が堅調に推移したことにより、売上高は137億83百万円(前年同期比10.5%増)となりました。利益面につきましても、全社を挙げて原価低減活動に取り組んだ結果、営業利益は4億31百万円(前年同期は16百万円の営業利益)となりました。また、助成金収入等の営業外収益があったことから、経常利益は6億18百万円(前年同期比471.5%増)、特別損失として早期退職制度の特別退職金を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、4億15百万円(前年同期は1億84百万円の親会社株主に帰属する当期純損失)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

[日本]

第1四半期連結会計期間において新型コロナウイルス感染拡大の影響による受注の減少がありましたが、その後受注は堅調に推移し、売上高は121億95百万円(前年同期比21.1%増)となりました。利益面につきましても、原価軽減活動と経費削減に取り組んだ結果、営業利益は3億96百万円(前年同期は10百万円の営業利益)となりました。

[米国]

得意先からの受注は回復してきておりますが、新型コロナウイルス感染拡大による一時期の稼働停止の影響により売上高は9億40百万円(前年同期比19.6%減)となりました。利益面につきましても輸入製品の増加による利益率の低下と減収の影響により、44百万円の営業損失(前年同期は20百万円の営業損失)となりました。

[タイ]

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、タイ国からの輸出向け製品の減少に伴う受注減少により、売上高は15億70百万円(前年同期比19.8%減)となりました。利益面につきましては、原価低減活動によるコスト削減に努めた結果、営業利益は57百万円(前年同期比45.7%増)となりました。

[中国]

得意先からの受注は堅調に推移し、売上高は5億42百万円(前年同期比56.9%増)となりました。利益面につきましても、増収要因により、営業利益は14百万円(前年同期は29百万円の営業損失)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における総資産は、前連結会計年度末に比べ24億92百万円増加し、170億9百万円となりました。

資産の部では、流動資産が受取手形及び売掛金の増加、現金及び預金の増加等により前連結会計年度末に比べ20億33百万円増加し、103億78百万円となりました。また、固定資産については、機械装置及び運搬具の増加等により前連結会計年度末に比べ4億58百万円増加し、66億31百万円となりました。

負債の部では、流動負債が支払手形及び買掛金の増加、電子記録債務の増加、短期借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ19億18百万円増加し、46億89百万円となりました。また、固定負債については、長期借入金の増加等はあったものの社債の減少等により前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、36億89百万円となりました。

純資産の部では、利益剰余金の増加、為替換算調整勘定の増加等により前連結会計年度末に比べ6億13百万円増加し、86億30百万円となりました。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の55.2%から50.7%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ4億87百万円増加し、40億6百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益5億65百万円、仕入債務の増加額9億56百万円、減価償却費7億35百万円等による資金増があり、一方で売上債権の増加額11億22百万円等による資金減により、14億55百万円の収入(前連結会計年度比223.0%増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入3億98百万円等の資金増があり、一方で連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出5億94百万円、定期預金の預入による支出4億26百万円、有形固定資産の取得による支出4億7百万円等による資金減により、9億91百万円の支出(前連結会計年度比27.4%減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入8億円、短期借入金の増加額3億円等の資金増があり、一方で長期借入金の返済による支出8億89百万円、社債の償還による支出2億9百万円等による資金減により、61百万円の支出(前連結会計年度は5億27百万円の収入)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年6月期	2018年6月期	2019年6月期	2020年6月期	2021年6月期
自己資本比率	49.3	52.7	54.5	55.2	50.7
時価ベースの自己資本比率	26.8	30.8	39.1	38.9	36.2
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	5.0	4.7	5.0	10.6	3.5
インタレスト・カバレッジ・レシオ	19.3	25.3	29.2	13.9	47.1

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しています。

(注2) 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式をベースに計算しています。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しています。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としています。

(4) 今後の見通し

当社グループが関連する自動車部品業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響及び半導体の供給不足により、先行きは不透明な状況となっております。

このような経営環境の中、当社グループの次期連結業績につきましては、1 USD=108.00円、1 THB=3.50円、1 人民元=16.50円の想定のもと、売上高は134億9百万円、営業利益は7億6百万円、経常利益は7億14百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は5億44百万円と予想しております。

なお、次期の業績につきましては、現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、予想につきましては様々な不確定要素が内在しており、実際の業績は大きく異なる可能性があります。

また、当社は2022年6月期の期首より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等が適用となるため、上記業績予想は当該基準に基づいた金額であります。当該基準の適用により、売上高は適用前より減少となりますが、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益には大きな影響はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては、日本基準を適用しております。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,519,393	4,315,996
受取手形及び売掛金	1,494,144	2,567,867
電子記録債権	678,576	876,822
商品及び製品	943,889	996,260
仕掛品	447,617	500,219
原材料及び貯蔵品	931,305	917,808
その他	329,809	203,285
流動資産合計	8,344,737	10,378,260
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,752,544	3,101,580
減価償却累計額	△1,224,335	△1,514,657
建物及び構築物(純額)	1,528,208	1,586,923
機械装置及び運搬具	4,906,712	7,087,504
減価償却累計額	△2,923,949	△4,675,262
機械装置及び運搬具(純額)	1,982,762	2,412,241
土地	1,388,612	1,549,243
リース資産	340,435	358,845
減価償却累計額	△109,852	△153,156
リース資産(純額)	230,583	205,689
建設仮勘定	374,488	45,183
その他	1,542,984	1,660,833
減価償却累計額	△1,388,870	△1,518,201
その他(純額)	154,114	142,631
有形固定資産合計	5,658,769	5,941,911
無形固定資産		
のれん	—	120,316
その他	128,424	106,231
無形固定資産合計	128,424	226,548
投資その他の資産		
投資有価証券	150,987	209,320
繰延税金資産	101,101	107,095
その他	133,359	146,501
貸倒引当金	△220	△220
投資その他の資産合計	385,228	462,698
固定資産合計	6,172,422	6,631,158
資産合計	14,517,159	17,009,418

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	476,390	1,240,859
電子記録債務	611,856	868,505
短期借入金	200,000	500,000
1年内償還予定の社債	209,280	209,280
1年内返済予定の長期借入金	807,667	942,985
リース債務	45,132	42,699
未払法人税等	25,173	186,101
賞与引当金	2,940	6,723
役員賞与引当金	—	11,955
その他	392,466	680,757
流動負債合計	2,770,906	4,689,869
固定負債		
社債	583,240	373,960
長期借入金	2,768,188	2,860,957
リース債務	177,109	163,344
繰延税金負債	50,564	157,854
役員退職慰労引当金	13,491	17,923
退職給付に係る負債	93,932	72,568
資産除去債務	35,093	35,136
その他	7,195	7,326
固定負債合計	3,728,815	3,689,071
負債合計	6,499,722	8,378,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	405,900	405,900
資本剰余金	604,430	604,430
利益剰余金	6,997,306	7,398,038
自己株式	△134,164	△134,508
株主資本合計	7,873,472	8,273,860
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△12,061	29,005
為替換算調整勘定	156,026	327,612
その他の包括利益累計額合計	143,965	356,617
純資産合計	8,017,437	8,630,478
負債純資産合計	14,517,159	17,009,418

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
売上高	12,468,302	13,783,400
売上原価	10,636,086	11,561,399
売上総利益	1,832,216	2,222,001
販売費及び一般管理費	1,816,093	1,790,687
営業利益	16,123	431,313
営業外収益		
受取利息	6,017	4,928
受取配当金	5,590	5,183
為替差益	—	23,736
助成金収入	58,385	113,126
作業くず売却益	14,359	26,046
その他	65,043	64,743
営業外収益合計	149,397	237,764
営業外費用		
支払利息	32,500	30,921
為替差損	2,124	—
賃貸費用	6,028	7,767
その他	16,620	11,718
営業外費用合計	57,273	50,407
経常利益	108,246	618,670
特別利益		
保険解約返戻金	94,491	—
特別利益合計	94,491	—
特別損失		
減損損失	257,834	—
投資有価証券評価損	8,174	—
役員退職慰労金	122,394	—
特別退職金	—	52,927
特別損失合計	388,403	52,927
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△185,666	565,743
法人税、住民税及び事業税	48,861	141,437
法人税等調整額	△49,888	8,385
法人税等合計	△1,027	149,822
当期純利益又は当期純損失(△)	△184,639	415,920
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△184,639	415,920

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△184,639	415,920
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10,080	41,066
為替換算調整勘定	△134,322	171,586
その他の包括利益合計	△144,402	212,652
包括利益	△329,041	628,572
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△329,041	628,572
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	7,303,457	△133,924	8,179,863
当期変動額					
剰余金の配当			△121,511		△121,511
親会社株主に帰属する当期純損失			△184,639		△184,639
自己株式の取得				△239	△239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△306,150	△239	△306,390
当期末残高	405,900	604,430	6,997,306	△134,164	7,873,472

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△1,980	290,348	288,368	8,468,231
当期変動額				
剰余金の配当				△121,511
親会社株主に帰属する当期純損失				△184,639
自己株式の取得				△239
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△10,080	△134,322	△144,402	△144,402
当期変動額合計	△10,080	△134,322	△144,402	△450,793
当期末残高	△12,061	156,026	143,965	8,017,437

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	405,900	604,430	6,997,306	△134,164	7,873,472
当期変動額					
剰余金の配当			△15,188		△15,188
親会社株主に帰属する当期純利益			415,920		415,920
自己株式の取得				△344	△344
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	400,732	△344	400,388
当期末残高	405,900	604,430	7,398,038	△134,508	8,273,860

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△12,061	156,026	143,965	8,017,437
当期変動額				
剰余金の配当				△15,188
親会社株主に帰属する当期純利益				415,920
自己株式の取得				△344
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	41,066	171,586	212,652	212,652
当期変動額合計	41,066	171,586	212,652	613,040
当期末残高	29,005	327,612	356,617	8,630,478

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△185,666	565,743
減価償却費	706,480	735,042
のれん償却額	—	9,255
減損損失	257,834	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	58	1,288
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,985	11,955
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	17,513	△23,664
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△42,358	4,242
固定資産売却損益(△は益)	1,515	△5,293
投資有価証券評価損益(△は益)	8,174	—
受取利息及び受取配当金	△11,608	△10,112
保険解約損益(△は益)	△100,183	△10,378
支払利息	32,500	30,921
役員退職慰労金	122,394	—
受取保険金	△740	—
売上債権の増減額(△は増加)	969,152	△1,122,570
たな卸資産の増減額(△は増加)	208,471	9,710
未収入金の増減額(△は増加)	△57,955	41,166
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,018,144	956,590
未払金の増減額(△は減少)	△30,975	125,077
未払費用の増減額(△は減少)	△37,857	20,708
その他	△24,661	77,843
小計	799,958	1,417,526
利息及び配当金の受取額	11,608	10,112
保険金の受取額	740	—
利息の支払額	△33,119	△31,322
役員退職慰労金の支払額	△122,394	—
法人税等の支払額	△211,861	△32,974
法人税等の還付額	5,740	92,204
営業活動によるキャッシュ・フロー	450,671	1,455,546

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△426,848
定期預金の払戻による収入	—	398,895
有形固定資産の取得による支出	△1,590,097	△407,424
有形固定資産の売却による収入	4,550	44,345
無形固定資産の取得による支出	△19,497	△6,700
投資有価証券の取得による支出	△3,136	△2,788
保険積立金の積立による支出	△31,146	△30,714
保険積立金の払戻による収入	274,807	23,047
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△594,868
その他	△573	11,871
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,365,095	△991,186
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	200,000	300,000
長期借入れによる収入	1,453,500	800,000
長期借入金の返済による支出	△750,425	△889,082
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△44,462	△47,340
社債の償還による支出	△209,280	△209,280
自己株式の取得による支出	△239	△344
配当金の支払額	△121,554	△15,302
財務活動によるキャッシュ・フロー	527,538	△61,349
現金及び現金同等物に係る換算差額	△59,701	84,592
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△446,587	487,603
現金及び現金同等物の期首残高	3,965,980	3,519,393
現金及び現金同等物の期末残高	3,519,393	4,006,996

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間より、株式会社創世エンジニアリングの株式の取得により、同社を連結の範囲に含めております。なお、2020年12月31日をみなし取得日としたため、第2四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結し、第3四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品の製造・販売を主な事業としている専門メーカーであり、国内においては当社が、海外においては米国、タイ、中国の各現地法人がそれぞれ製造・販売しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について、各地域毎に事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「タイ」、「中国」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年7月1日 至 2020年6月30日）

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	計
売上高					
外部顧客への売上高	9,231,300	1,159,855	1,731,444	345,702	12,468,302
セグメント間の内部 売上高又は振替高	840,234	10,471	226,529	34	1,077,270
計	10,071,535	1,170,327	1,957,974	345,736	13,545,573
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	10,038	△20,214	39,653	△29,243	233
セグメント資産	12,412,806	1,127,130	2,314,026	562,725	16,416,688

当連結会計年度（自 2020年7月1日 至 2021年6月30日）

(単位：千円)

	日本	米国	タイ	中国	計
売上高					
外部顧客への売上高	10,952,661	929,441	1,360,713	540,584	13,783,400
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,242,804	11,284	209,487	1,794	1,465,371
計	12,195,465	940,725	1,570,200	542,379	15,248,771
セグメント利益又はセグ メント損失(△)	396,154	△44,548	57,784	14,194	423,585
セグメント資産	14,667,157	1,223,715	2,531,433	651,542	19,073,848

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	13,545,573	15,248,771
セグメント間取引消去	△1,077,270	△1,465,371
連結財務諸表の売上高	12,468,302	13,783,400

(単位:千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	233	423,585
セグメント間取引消去	15,889	7,728
連結財務諸表の営業利益	16,123	431,313

(単位:千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,416,688	19,073,848
セグメント間取引消去	△1,899,528	△2,064,429
連結財務諸表の資産合計	14,517,159	17,009,418

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	5,031,699	1,211,126	607,330	1,949,926	1,309,584	1,555,771	11,665,440	802,862	12,468,302

2 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
シロキ工業株式会社	2,380,997	日本

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

	自動車用部品							非自動車用部品	合計
	シート用部品	ウインドウレギュレーター用部品	ロック用部品	エンジン用部品	足回り用部品	その他	小計		
外部顧客への売上高	4,958,980	1,889,802	528,049	2,148,437	1,200,158	1,498,646	12,224,073	1,559,326	13,783,400

2 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
シロキ工業株式会社	3,125,634	日本

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり純資産額	3,167.19円	3,409.56円
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△72.94円	164.31円

(注) 1 前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	△184,639	415,920
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△)(千円)	△184,639	415,920
普通株式の期中平均株式数(株)	2,531,456	2,531,360

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(参考資料)

2021年6月期 第4四半期 決算発表参考資料

2021年7月30日

1. 連結業績

(単位：百万円、%、()は売上高比率)

	前連結会計年度 2019.7~2020.6	当連結会計年度 2020.7~2021.6	増減額	増減率 %	通期予想 2021.7~2022.6	対前年 増減率%
売上高	12,468 (100.0)	13,783 (100.0)	1,315	10.5	13,409 (100.0)	—
営業利益	16 (0.1)	431 (3.1)	415	—	706 (5.3)	—
経常利益	108 (0.9)	618 (4.5)	510	471.5	714 (5.3)	—
親会社株主に 帰属する純利益	△184 (△1.5)	415 (3.0)	600	—	544 (4.1)	—
1株当たり純利益	△72円94銭	164円31銭			215円08銭	
設備投資	1,534	423	△1,110	△72.4	752	77.7
減価償却費	706	735	28	4.0	772	5.1
為替レート(USD)	109.10円	106.16円			108.00円	
為替レート(THB)	3.50円	3.41円			3.50円	
為替レート(CNY)	15.66円	15.62円			16.50円	
連結子会社数	5社	6社			6社	

2. セグメント情報

(単位：百万円、%、()は構成比、上段は売上高、下段[]は営業利益)

	前連結会計年度 2019.7~2020.6	当連結会計年度 2020.7~2021.6	増減額	増減率 %	通期予想 2021.7~2022.6	対前年 増減率%
日本	10,071 (80.8) [10]	12,195 (88.5) [396]	2,123 [386]	21.1	10,067 (75.1) [555]	—
米国	1,170 (9.4) [△20]	940 (6.8) [△44]	△229 [△24]	△19.6	1,074 (8.0) [△7]	—
タイ	1,957 (15.7) [39]	1,570 (11.4) [57]	△387 [18]	△19.8	1,947 (14.5) [137]	—
中国	345 (2.8) [△29]	542 (3.9) [14]	196 [43]	56.9	649 (4.8) [21]	—
セグメント 間取引消去	△1,077 (△8.7) [15]	△1,465 (△10.6) [7]	△388 [△8]	—	△328 (△2.4) [0]	—
合計	12,468 (100.0) [16]	13,783 (100.0) [431]	1,315 [415]	10.5	13,409 (100.0) [706]	—

3. 連結経常利益増減要因 4. セグメント別業績の推移

(対前年同期比較)

(単位：百万円、上段は売上高、下段[]は営業利益)

		(単位：百万円)	2018/6期	2019/6期	2020/6期	2021/6期	2022/6期(予)
増益	要因	金額					
	増産の影響	565	11,779 [319]	12,120 [356]	10,071 [10]	12,195 [396]	10,067 [555]
	計	565					
減益	労務費の増加	△50	2,093 [136]	2,300 [167]	1,957 [39]	1,570 [57]	1,947 [137]
	諸経費の増加	△100	441 [9]	463 [0]	345 [△29]	542 [14]	649 [21]
	計	△150					
差引営業利益の増減		415	△1,436 [17]	△1,614 [13]	△1,077 [15]	△1,465 [7]	△328 [0]
営業外収支の増減		95	14,174	14,567	12,468	13,783	13,409
差引経常利益の増減		510	[548]	[585]	[16]	[431]	[706]